

目標達成計画

作成日：平成 30年 3月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	思いや意向を把握しているが実行できていない。	外出支援をしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・佐藤医院の車を活用して、ドライブを行う。 ・外食を行う。 ・日常的に散歩を行う。 ・町、地区の行事に参加する。 ・外出の際、ボランティアに協力を要請する。 	12ヶ月
2	10 19 20	入居者の日頃の様子を家族に知ってもらおう。	グループホームの日頃の様子を伝える。	<ul style="list-style-type: none"> ・家族へのアンケート(食事、入浴、医療、その他意見、要望等)をとる。 ・1か月の献立表を作成し家族に渡す。掲示する。 ・個人ごとに日常の写真を取り、家族に送付する。 	12ヶ月
3	6	身体拘束の勉強会は行っているが、指針を作成していない。	身体拘束等の適正化のための指針を作成し、職員に周知徹底する。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束等の適正化のための指針を作成する。職員に周知徹底する。 ・身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会を定期的に開催しその結果について職員に周知徹底する。 ・身体拘束等の適正化のための研修を定期的実施する。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。